

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(伝語)】

2009年6月号



イベント盛りだくさんで関係者も嬉しい
悲鳴をあげています！夏に向けて
ハンドまっしぐら！

1

ドリームハンドボール教室で素敵な交流☆



去る5月30日～6月1日まで、高校生にと去る5月30日～31日、「ドリームハンドボール教室～HC名古屋田中ヘッドコーチがやってくる」と題して、文字通り日本リーグに所属する女子チームの監督をお招きして、小学生対象のハンドボール教室が開催されました。このイベントは国立岩手県青少年交流の家が主催となる「平成21年子どもゆめ基金オープンドリーム事業」の一環として行なわれました。このイベントに参加したのはリトルハンド(盛岡市)、矢巾フェニックス(矢巾町)、富谷クラブ(宮城県富谷町)、東根クラブ(山形県東根市)、そして花巻クラブジュニアの5つの少年団、なんと総勢105名の小学生！それに約40名の保護者と指導スタッフが加わり、小学生の交流イベントとしては非常に大きな規模のものとなりました。

初日は盛岡市浜民運動公園総合体育館に集合し、田中ヘッドコーチによる講習会が開催されました。田中ヘッドコーチはNHKスポーツ教室の講師としても有名で、監督を務めるHC名古屋でも小学生から一般まで、幅広い年代への指導の腕はピカー！ハンドボールを使ったジャグリングで小学生の関心をつかむと、様々な遊びの要素を加えながらボールのハンドリングや動き方について指導をして下さいました。中でも、パスをした後に人数の少ない場所へ走る練習は、実際にディフェンスのいない空間に走りこんでボールをもらう動きにつながるので非常に良いと思いました。



また、この講習会にはスペシャルアシスタントとして、岩手県出身の現役大学生選手たちが田中ヘッドコーチのサポートを行ないました。森田隆亮選手(花巻クラブジュニア OB、富士大学)をはじめ、熊谷智史選手、畑中光瑠選手(花巻北高→秋田大)、菊池琢也選手(花巻北高→岩手大)など花巻出身の選手も多数参加し、未来の指導者となるべく貴重な体験をしました。



講習会終了後は宿泊地となる岩手県青少年交流の家へ移動し、風呂・夕食の後、体をほぐすためのゲーム交流会が行なわれました。山本繁先生(盛岡市立大慈寺小副校長)の指導のもと、ストレッチやバランス感覚をベースとしたゲームを行い、他チームのメンバーとも交流を深めました。また同時に、保護者を対象として大塚製薬様による「子どもの発育と栄養」についての講習会を並行開催しました。その後子どもたちにも「正しい水分補給の仕方」を教えていただき、とても有意義な時間となりました。



翌日は男子、女子、アンダー10の3部門に分かれて交流試合が行なわれました。前日に講習会を手伝ってくれた大学生選手たちがそれぞれのチームの監督となってリードし、小学生のみんなは一生懸命ボールを追いかけてました。この模様はテレビのニュースにも取り上げられました。

この場を借りて、イベントの成功に向けご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。またみんなで集まって交流会やりましょう！



2

正念場の高校総体☆感動をありがとう！

高校生にとって正念場となる県高校総体が6月5日～7日、花巻市総合体育館を会場に開催されました。

ベスト4入りを狙う花巻北高は男女とも惜敗。一方花巻南高は女子がベスト4入りを果たし、不来方高と準決勝を戦いますが決勝進出はなりません。また、今年度をもって廃部が噂されている葛巻高は部員一丸となって戦い、また、人数が足りないために合同参加となった盛岡四高・スコレ高(女子)も協力して試合に臨みました。どんな状況になっても試合に出たいという熱い高校生たちの気持ちが感じられました！



最終日の決勝戦、女子で勝ち進んだのは伝統の盛岡二高と女王・不来方高。全校応援に後押しされ、盛岡二高は必死に食らいついていきますが、対する不来方高はキャプテン岡本選手がディフェンスからの速攻で走りまくり追従を許しません。少数精鋭ながらも盛岡二高の攻撃を寄せ付けなかった不来方高が新人戦に続き優勝を飾りました。男子は盛岡南高と不来方高の一騎打ち。準決勝で盛岡一高にリードを許した不来方高がどんな展開を見せるか注目されましたが、気を引き締めて臨んだ決勝戦では王者の貫禄を見せません。序盤から稲邊選手のカットインで3連取するとGK鹿崎選手、GK佐々木選手がノーマークや7Mスローを阻止し、一気にペースをつかみます。

流れを変えたい盛岡南高はタイムアウトを要求しますが、逆に5連取されるなどなかなか反撃できません。後半から入った盛岡南の佐藤選手が気を吐きミドルシュートで対抗しますが、後半10分不来方高は新人チームにメンバーを入れ替える余裕を見せます。昨年JOCで活躍した千葉選手、羽柴選手、長沢選手(みんな矢巾フェニックスOB)を中心に、1・2年生がゲームを組立て、その後は3年生にメンバー交代することなく終了のブザーを迎えました。全国に照準を合わせていることを示すかのような貫禄で、不来方高が12年連続の優勝を手に入れました。



今月の顔:

今回の高総体でベスト7及び敢闘賞に輝いた伊藤美奈さん(左・花巻南高キャプテン)と石亀佐知子さん(右・花巻北高キャプテン)。二人とも花巻クラブジュニアの卒団生です。中学校ではハンドボールができない環境でしたが、「高校に入ったら絶対ハンド部に入る!」と心に決め、高校生になってからは二人とも中心選手としてチームを引っ張ってきました。怪我にも負けず最後まで一生懸命プレーした彼女たちは、その証となるメダルを手にして最後の高総体を終えました。本当にお疲れ様、そして感動をありがとう!

7月も岩手県民大会、県中総体と大会が続きます!
みんなの活躍に期待しています!

L' aile d' Howl (ライル・ドウル)
2009年6月号
2009年6月25日発行
発行:花巻市ハンドボール協会